

富士山に笠雲がかかると7割の確率で雨が降る！？

富士山と雲に関するインフォグラフィック



“富士山エリアを完全ガイドするウェブサイト”「フジヤマ NAVI」〔運営：富士急行株式会社（本社：山梨県富士吉田市、社長：堀内 光一郎）〕は、富士山にまつわる事柄を図で紹介するインフォグラフィック「図解 1分でわかる富士山」シリーズの第五弾として「雲で見る富士山」を公開しました。

■URL: <http://www.fujiyama-navi.jp/infographics/clouds/>

「富士山が笠をかぶれば近いうちに雨」という言い伝えがあるように、富士山の周辺では富士山の山頂が傘をかぶったように見える笠雲がかかると、そのあと雨が降ると言われており、笠雲がかかった後や次の日に雨が降る確率は 72%だそうです。一口に笠雲と言っても、実は季節やその後に変化する天気によって 20 種類以上もあるのです。

今回のインフォグラフィックでは 20 種類の「笠雲」と 12 種類の「吊雲」を発生する季節やその後変化する天気によってわかりやすくまとめています。これからやってくる夏休みシーズンを前に富士山と雲と天気の関係をチェックしてみてもはいかがでしょうか。

フジヤマ NAVI では、「図解 1分でわかる富士山」シリーズだけではなく、富士山周辺の観光情報や編集部が厳選したバスツアー、オンラインでお取り寄せできるこだわり雑貨、1日の雲の流れと富士山の景色が楽しめるライブカメラ映像など多彩な情報を発信しております。今後も富士山にまつわるインフォグラフィックを公開していく予定です。